

事業番号	11 05 04	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	河川調査費			担当課	建設部		
総合5か年計画	プロジェクト	4-1 地域防災力の向上		課・局・室	河川課		
	施策の総合的展開	4 災害に強い地域づくり		E-mail	<a href="mailto:kasen@pref.nagano.lg.jp">kasen@pref.nagano.lg.jp</a>		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S40	～	
	施策展開						

### 1 事業の概要

目指す姿	地域防災力の向上を図るために必要な基礎調査や基礎資料の収集等を行うとともに、水害から人命・財産を守るための基本計画となる河川整備計画の策定及びダムへの堆砂検討を行う。									
現状（予算編成時）	○長野県の河川整備計画は、水系、地域性等を考慮して、県内を16圏域に分割し、当面河川改修計画のない4圏域を除く12圏域について策定することとしている。このうち、圏域全体で5圏域[諏訪、南佐久、飯田、伊那、北信]、圏域の一部河川で3圏域[上小(東御市・矢出沢川)、長野(浅川・犀川)、松本(黒沢川)]について策定、国の認可済み。 ○水害統計調査は、水害により発生した被害の実態を把握し、治水に係る施策の実施に必要な基礎資料を得ることを目的として、毎年実施している。									
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 河川法、水害統計調査実施要領								
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 河川整備計画策定対象河川の河道計画を策定する。 岡田川総合内水対策計画を策定する。									
	② 事業内容 (単位:千円)									
	項目	実施方法	H28事業実績		H29					
			(当初)	(決算)	(当初)					
	1 河川整備計画策定	直接	河川整備計画策定対象河川の河道計画を策定した	38,374	19,113	19,304				
	2 水害統計調査	直接	1/1から12/31までに発生した水害による被害の実態を把握し、取りまとめた	283	232	232				
	3 費用対効果算出	直接	新規事業化に向けて費用対効果(B/C)を算出した	25,808	25,083	6,555				
	4 内水対策計画策定	直接	岡田川内水対策計画を策定した	3,519	9,126	-				
	5 ダム堆砂対策検討	直接		-	-	47,500				
			合計	67,984	53,554	73,591				
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越	0	0	13,814	項目	H26末	H27末	H28		H29目標
	当初予算	19,208	67,984	73,591				目標	成果	
	補正予算	-32			河道計画の策定	1河川	1河川	1河川	1河川	達成
	合計(A)	19,176	67,984	87,405	内水対策計画策定	-	-	1河川	1河川	達成
	一般財源	0	0		河道計画策定に係る基礎資料の収集	-	-	-	-	2圏域
	県債	0	0							
	国庫支出金	283	283	232						
	その他	18,893	67,701	87,173						
	決算額(B)	18,406	53,554							
概算人件費	職員数(人)	0.22	0.22	0.22						
	概算人件費(C)	1,821	1,741	1,741						
	概算事業費(B(A)+C)	20,227	55,295	89,146						

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>千曲川の河道計画及び岡田川内水対策計画の策定を行った。</li> <li>また、岡田川・浅川支川の費用対効果算出も行った。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・H29では、木曾川及び姫川圏域の河川整備計画策定に向けた基礎資料の収集、裾花ダム及び奥裾花ダムの堆砂対策検討、北沢川の費用対効果の算出並びに水害統計調査等を行うための予算を計上。 ・未策定圏域の河川整備計画の策定並びに裾花ダム及び奥裾花ダムの堆砂対策の検討を考慮した河川整備計画の策定が必要であることから、事業を見直して実施していきたい。
--------------------	--